

1. 農園の場所



2. 事業の概要

「相模原市生ごみ4R推進活動」の一環。家庭生ごみを堆肥化し農園で活用・循環させることで、生ごみの排出量削減に取り組んだ。

畑での堆肥化の方法は下記の通り。



コンポスト



コンポスト



キエーロ



畑で発酵



畑で発酵



畑で発酵

1. コンポスト容器を設置し用いた。
2. キューロ（津久井産材製の生ゴミ処理器）を設置し用いた。
キューロは津久井商工会が相模原市との協働事業により、製作～販売している生ゴミ処理器です。
3. 家庭に設置のコンポスト容器で堆肥化後、畑に運んだ。
4. 畑に堆肥化場所を設置や穴を掘って埋めたり、ブルーシートで覆い発酵を促進させた。

3. 農園の様子



大根の収穫



ナスの収穫



ネギぼうず
種を採取して
翌年使います

家庭で出る生ごみを堆肥化して育てた野菜たちです。
よく育ってくれました。
休日には子供や孫たちも収穫をお手伝いします。


4. 感想・課題など

1. J A貸し農園の利用者で取り組んだが、皆さんの協力を得て成果が出せた。
2. 対象が市内在住者だったので、不参加（市外在住者）の人もあった。市外でも対象になると良い。
3. コンポスト容器は、夏場は堆肥化が進むが、冬場は堆肥化が進まないのが課題。また、コバエなど虫の発生が多いので対策を模索しながら活動した。
4. キューロは3項の欠点を補い利点はあるが、価格が高いのが課題。

5. その他（補足）

事業報告書はさがみはら地域ポータルサイト



『さがポ』の  というところへアップロードして、メンバーの共有を図ることにします。

さがポは、相模原市コミュニティサイト運営プロジェクト（NPO 法人シニアネット相模原、有限会社コウチャ、NPO 法人さがみはら市民会議）と相模原市が、協働で運営しています。